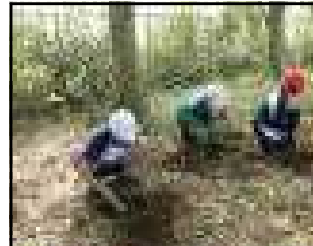
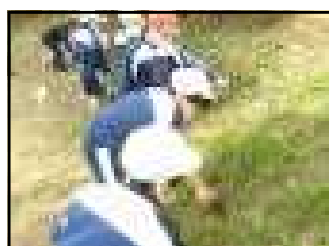
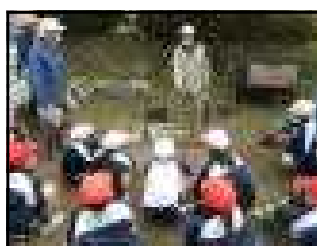
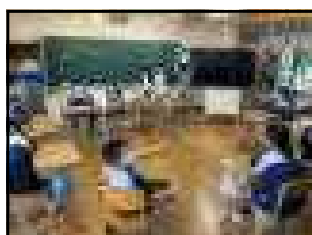


4月19日 苗の移植

陸平をヨイショする会の方から、ヤマユリの苗をいただき、校庭の斜面に植えました。「比較的条件が良い斜面」「日が当たらない場所」「日が当たる平地」の3カ所に、それぞれ一人1本ずつ植えました。生長が楽しみです。



5月17日 ヤマユリの苗を守る話合い



5月28日に行われるPTA奉仕作業で、学校の敷地内の草刈りが行われることになりました。その際、ヤマユリの苗が雑草と一緒に刈られないようにするにはどうすればよいか、ヤマユリを守るための対策を話し合いました。

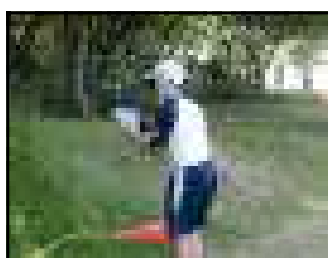
5月26日 ヤマユリの苗を守る対策



話し合った結果、カラーコーンとスズランテープで柵を作ることになりました。また、誤って草と一緒に刈らないよう、ポスターで呼びかけることが決まり、26日に設置しました。

写真は作業後の記念撮影です。

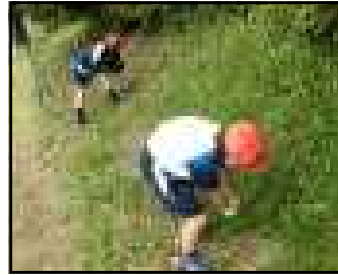
6月2日 ポスター撤去と観察



奉仕作業での草刈りを無事乗り切ったので、ポスターやカラーコーンを片付けました。

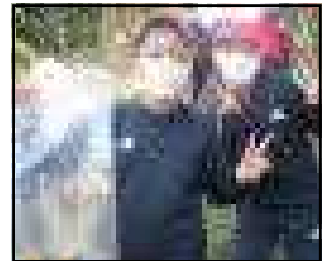
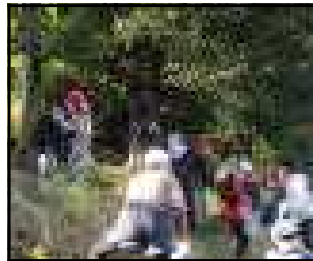
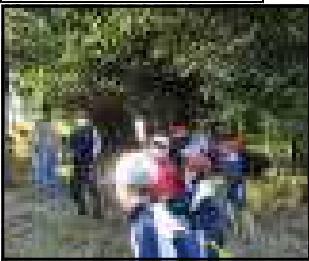
この時期は、苗がうまく根付き、元気に生長してくれるよう願いながら、観察をしました。

写真はタブレットで記録しているところです。

6月 7日 草抜き

しっかりと定植し、元気に育つように、周辺の草抜きをしました。

一生懸命お世話をしましたが、斜面、日陰、日なたの3カ所とも枯れてしまいました。球根が無事ならば、1年後、芽が出るかもしれないそうです。少しでも芽が出ることを期待しましょう。

11月18日 種の採取

学校の敷地内にヤマユリが自生している斜面があります。そのヤマユリから種を採取しました。想像以上にたくさんの種が採れました。さやの中にある種の多さや形にビックリ。

ここから、新たなヤマユリを育てていきます。新たな挑戦の始まりです。

12月 2日 種まき

11月に採取した種をまきました。

まず、土を作りです。専門家の方の指示のもと、「赤玉土」「パーミキュライト」「くん炭」「腐葉土」の4種類を混ぜ合わせました。

そして、できあがった土を5つのプランターに入れ、たくさんの種をまきました。まき方も独特で驚きました。

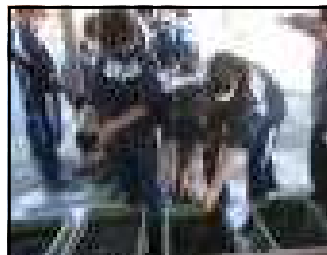
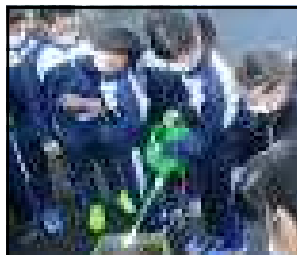
芽が出るのは2年後、4年生のみんなが卒業する頃です。さらに、花が咲くのは4～6年後だそうです。早いものでも中学2年生頃、遅いものが咲く頃には、みなさんは高校生です。ヤマユリの種をまいたこと忘れないでくださいね。

12月 5日 階段作り



自生しているヤマユリをしっかりと観察できるように、斜面に階段をつくり始めました。この時点では、まだ10段ちょっとですが、来年は完成した階段から、ヤマユリを間近で観察することができます。

12月 8日 初めての水やり



トレーに水を入れ、その上にプランターを置きます。下から水を吸い上げさせながら、上からも水をかけました。全体に染み込んでいるか、手で触って確認しながらの作業です。水をあげる加減が難しかったです。最後に、布団をかけるように腐葉土をかけました。

水やりのタイミングは、半月か10日に一度ぐらいだそうです。乾かさないように、でも、あげすぎず・・・どのぐらいあげるのがよいのか迷いますね。

12月 9、10、12日 階段づくり



9日～12日の3日間で、完成に近づいてきました。プロの仕事はすごいですね。

12月13日 階段完成！



ついに階段が完成しました。
ちょっと急ですが、手すりもあるので安全です。
途中におどり場もあるので、観察するのにちょうどよいと思います。
この日は、球根を観察しました。

12月20日 球根植え



今日は、階段をつくるときに採れた球根を植える作業と、2週間ぶりの水やりです。
まず、完成した階段を初めて使って斜面におりました。手すりを使って踊り場まで降り、球根を植える場所を探しました。陸平をヨイショする会の方が急遽来てくれて、植える作業を手伝ってくれました。



次は、水やりです。陸平をヨイショする会の方が籾殻（もみがら）たしてくれたので、見た目の色が変わりました。
水をどのくらいあげればよいのか迷いました。前回の半分もあげていないのに、あげ過ぎた感じがするほどでした。
次の水やりは、年明けになります。